

全校集会

2月1日(木)

校長講話

校長先生からは、3年生が自宅学習期間に入ったことに触れて、来年度に向けて、2年生は自分たちが最高学年であること、1年生は先輩になるということ、各人が自覚をもって準備をしてほしいとお話をいただきました。

また、3学期始業式でお話された「締めめの学期」ということにも関連して、各々の目標や成長につながる行動についてもお話がありました。西郷隆盛の「雪に耐えて梅花麗し」という言葉を引用し、やりたいことをやるばかりではなく、やるべきことを初めにやること、しんどいことや辛いことから逃げずに乗り越えることが、自分自身の成功につながるのとお話しになりました。



3年学年主任講話

3年学年主任からは、今年の3年生の様子やこれまでの神崎高校生の姿を見て、進路実現に関して1・2年生に伝えたいことについてお話をいただきました。

「目標はすべて『成功曲線』を描いて達成していく」という言葉をもとに、目標に向けた達成度のイメージと現実のギャップに神崎高校生は悩まされてしまうことが多いと話されました。そのうえで、そのギャップを乗り越えるために必要なものとして、①やるべきことをやるということを習慣化する②共に目標の達成まで高めあってくれる仲間を作る③自分のなかに溢れる情熱を大事にする、という3つを紹介されました。最後に、1・2年生の全員に向けた目標達成の秘訣として、一定のペースで進み続けることと、早い時期から始めることがより高い目標の達成につながることをお話しになって、今回の全校集会は締めとなりました。

